

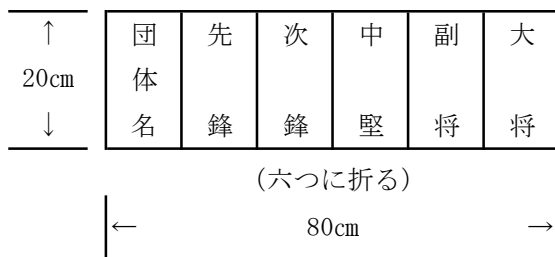
第52回 “兵庫県少年剣道の集い” 実施要項

1. 目的 小学生を対象に、正しい剣道の普及発展と心身ともに健全なる児童の育成発展を図る。
2. 主催 (一財) 兵庫県剣道連盟
3. 後援 兵庫県 ・ 兵庫県教育委員会
(申請中) (公財) 兵庫県体育協会 ・ 神戸市 ・ 神戸新聞社
神戸市教育委員会 (公財) 神戸市スポーツ教育協会
4. 日時 令和 元年 6月23日(日) 午前9時受付
5. 会場 神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館)
神戸市長田区蓮池町1-1 TEL(078)631-1701
6. 試合方法 (1) 全日本剣道連盟 試合・審判規則とその細則による。
(2) チームの編成は選手5名、補欠2名とし、元立ちは選手が交代でつとめる。予選リーグは、基本団体試合と1本勝負の2試合を行う。
(原則として3チームによるリーグ戦) (別添「試合錬成実施要領」参照)
(3) 決勝トーナメントは団体別対抗試合とし、試合時間は2分、試合時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。チームの勝敗は、勝者数法により、代表者戦は一本勝負とする。 (別添「試合錬成実施要領」参照)
7. 表彰 上位8チーム(ベスト8)を表彰する。
ただし、優勝旗、知事杯、入賞カップ(2位・3位)は持ち回り制とする。
8. 第14回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会出場選手の選考について
上位8チーム(ベスト8)のチームから、小学生チームの選手5名を兵庫県剣道連盟の任命する選考委員により選考する。監督は別途兵庫県剣道連盟が選考し委嘱する。(チーム編成は5年生以上の者とし、男女・学年等の制限はない。)
9. 参加資格 (一財) 兵庫県剣道連盟に加盟している少年団体に所属し、大会当日、県内小学校在籍であること。なお、1団体で1チームが組めない団体同士の混成は可とする。理由書を添付して申請し、申込書の団体名略称欄に混成団体名を全て記入する。名札は夫々の団体名のものをつけること。
但し、1団体で1チームが編成できるにもかかわらず、他団体から選手を補強して編成する選抜チームの参加は認めない。
10. 参加料 1チーム 5,000円(傷害保険料を含む。)
11. 参加申込 所定の申込書(1部)によって申し込み、在籍小学校名・学年を明記すること。
混成チームは、申込書に混成した団体名をすべて明記し、選手名の後に所属団体名を明記すること。
(申込先) 〒657-0838 神戸市灘区王子町1-2-8 虹ヶ池ハイツ201号
一般財団法人 兵庫県剣道連盟
TEL(078)861-5145
12. 申込期日 令和 元年 5月13日(月) 必着
13. メンバー変更 当日の選手交代は、試合場の審判主任に申し出て、補欠をその欠けた所にいれる。違反した場合は、失格とする。

14. 参加上の注意
- (1) 申込書に記入した児童引率責任者（監督）は、チームの全責任を持つこと。
 - (2) 出場者の服装は、剣道着、袴とする。
 - (3) 垂には、所属団体名並びに姓を明記すること。（小学校名は不可。）
 - (4) 赤白の目印は各チームで準備し、当日持参すること。
 - (5) 前年度の入賞チーム（3位まで）は、持ち回りの優勝旗及びカップを忘れずに持参すること。
 - (6) 出場者に試合規則、礼法を周知徹底しておくこと。
 - (7) 体育館使用上の注意事項を厳守すること。
 - (8) 男子の更衣は、観覧席又はスポーツ館3F体育室を使用する。
女子の更衣は、1F女子更衣室を使用。（荷物は観覧席へ）
 - (9) 待機場所・練習会場として、スポーツ館2F剣道場・3F体育室を使用可。
*館内でのブルーシートを敷くなどによる場所取りは禁止します。

15. 審判員
- (1) 審判員は（一財）兵庫県剣道連盟から委嘱する。
 - (2) 審判員の服装は、白無地半袖カッターシャツ・ノーネクタイとする。
当日、公認審判員章を持参すること。

16. その他
- (1) 主催者は、大会中の負傷等に対する応急処置のほかは、責任を負わない。
 - (2) 試合出場チームは、試合当日各会場の進行係主任に、次のメンバー表をそれぞれ1枚提出すること。
 - ① 基本錬成試合並びに1本勝負用（1枚）
模造紙を横長4等分（幅20cm×長さ110cm）にし、下記のとおり分割して使用する。
 - ② トーナメント試合用（1枚）
模造紙で「幅20cm×長さ80cm」のものとする。



- ③ いずれの表も**団体名（5文字以内）**と選手の姓のみを記入すること。
ただし、同姓の場合は、名前の一文字を右下に記入すること。

* メンバー表の団体名及び選手の姓は、墨又は太字黒マジックで大きく、わかりやすく書いてください。

以 上